

女性医師支援センター事業について

I. はじめに

平成 18 年度に厚生労働省委託事業として開始した「医師再就業支援事業」は、平成 21 年度に「女性医師支援センター事業」に改称し、本年度が事業開始から 15 年度目に当たる。本事業はこれまでに様々な試みを行い、一定の成果を上げてきた。令和 2 年度は、昨年度と同様に女性医師バンクの広報活動に注力し、就業成立件数の増加を図るとともに、女性医師支援の普及啓発活動を継続した。また、女性医師支援センター事業の更なる充実を図るため、都道府県医師会等との連携推進にも注力した。

Ⅱ. 女性医師支援センター事業運営委員会

本事業に関わる様々な課題を検討する運営機関として、女性医師支援センター事業運営委員会（今村聡委員長他 10 名）が設置されており、本年度は令和 3 年 1 月 20 日、令和 3 年 3 月 17 日に開催し、女性医師支援センターの事業計画の策定、事業の検証、広報活動の立案や講習会事業の検討、また、女性医師バンクの次年度以降の機能拡充について等、運営に関係する様々な事項について審議を行った。

Ⅲ. 女性医師バンク

「女性医師バンク」は、女性医師の就業継続・再就業支援のため、平成 19 年 1 月 30 日に創設された無料の職業紹介事業所である。主な事業内容は、女性医師の就業斡旋、ならびに女性医師の就業後の相談受付・支援である。コーディネーターが求職者一人一人のライフスタイルに合わせた就業先や再研修先の紹介をきめ細やかに行っている。

本年度も昨年と同様に女性医師バンクの認知度を高めるため、全国の医療機関に対してダイレクトメールを発送し登録を促した。WEB 広告（リスティング広告、バナー広告）などのデジタルマーケティングを活用した登録者増加の施策を実施し、幅広い世代へのアプローチを行った。また、昨年度に引き続き、都道府県医師会との連携強化を本年度も実施し、地域の実情に合ったマッチング体制の構築を図った。

令和 2 年度の運用状況は、就業支援件数が 864 件、求人登録施設数が 451 施設（累計 6,242 施設）、就業実績が 484 件（累計 1,628 件）であった。

Ⅳ. 女性医師支援センター事業ブロック別会議

女性医師バンクを含む本事業を今後も継続発展させていくため、各地において地域からの声をお聞かせいただき、さらに本事業への理解を深めていただくという双方向の情報伝達ならびに各地域内での情報交換の機会として、平成 21 年度より各医師会の協力を得て、「女性医師支援センター事業ブロック別会議」を開催しているが、今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催を見送った。

V. 医学生、研修医等をサポートするための会

医学生、研修医等の支援活動として、平成 18・19 年度、本会男女共同参画委員会が、都道府県医師会と共催で実施してきた標記講習会を平成 20 年度より本事業の一環として行っている。

女性医師が生涯にわたり能力を十分発揮するためには、職場や家庭における理解と協力が不可欠であり、性別を問わず、医学生や研修医の時期から男女共同参画やワークライフバランスについて明確に理解しておくことが重要との観点から、「医学生、研修医等をサポートするための会」として、都道府県医師会ならびに、日本医学会分科会や医会等の医療関係団体との共催により実施している。本年度の申請延べ数は 31 件、開催は 30 件（都道府県医師会 16 件、学会等 14 件）であった。開催中止の 1 件は沖縄県医師会で、8 月に開催予定であったが新型コロナウイルス拡大防止の観点から中止となった。延べ参加人数は 3,439 名であった。

〔開催日順〕

開催日	団体名	開催場所
1 8月12日（水）	日本脳神経外科学会	WEB形式
2 10月1日（木）	日本放射線腫瘍学会	WEB形式
3 10月3日（土）	日本糖尿病学会	WEB形式
4 10月6日（火）	高知県医師会	WEB形式
5 10月23日（金）	日本女医会	WEB形式
6 10月30日（金）	日本胸部外科学会	WEB形式
7 11月4日（水）	富山県医師会	富山大学杉谷キャンパス（WEB形式）
8 11月4日（水）～ 30日（月）	日本臨床スポーツ医学会	WEB形式
9 11月5日（木）～ 12月6日（日）	日本眼科医会	WEB形式
10 11月12日（木）	岐阜県医師会	岐阜大学医学部記念会館2階ホール
11 11月14日（土）	日本人工臓器学会	高知県立県民文化ホール
12 11月16日（月） ～29日（日）	日本ペインクリニック学会	WEB形式
13 11月20日（金）	徳島県医師会	WEB形式
14 11月22日（日）	日本臨床検査医学会	マリオス・アリーナ（岩手県盛岡市）
15 11月22日（日）	日本リハビリテーション医学会	神戸国際会議場およびWEB形式
16 11月24日（火）	兵庫県医師会	神戸大学医学部附属病院（WEB形式）
17 11月25日（水）	三重県医師会	WEB形式
18 12月3日（木） ～5日（土）	日本肝臓学会	WEB形式
19 12月3日（木） ～5日（土）	日本臨床薬理学会	福岡国際会議場およびWEB形式
20 12月12日（土）	北海道医師会	WEB形式
21 12月16日（水）	群馬県医師会	WEB形式
22 12月17日（木）	広島県医師会	WEB形式
23 12月24日（木）	日本泌尿器科学会	神戸国際会議場およびWEB形式
24 1月14日（木）	福岡県医師会	産業医科大学
25 1月27日（月）	熊本県医師会	熊本県医師会館（WEB形式）
26 1月27日（水）	鹿児島県医師会	鹿児島県医師会館

27	2月21日（日）	沖縄県医師会	沖縄県医師会館（WEB形式）
28	2月24日（水）	北海道医師会	WEB形式
29	3月4日（木）	島根県医師会	島根大学医学部大講堂およびWEB形式
30	3月6日（土）	京都府医師会	京都府医師会館（WEB形式）

Ⅵ. 女性医師の勤務環境の整備に関する病院長、病院開設者・管理者等への講習会

女性医師がキャリアを中断することなく、就業を継続するためには、病院長をはじめ上司・同僚の理解が不可欠である。このことを踏まえ、働き方改革の検討が進む中、女性医師に関する就業上の問題点等を明らかにするとともに、育児・介護支援等、勤務環境の整備についての啓発を行うことを目的とし、昨年度に引き続き、病院長、病院開設者・管理者等に対する講習会を開催した。本年度は8道府県医師会から8件の開催申請があった。そのうち、埼玉県医師会からの申請については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となり、開催は7道県で7件となった。延べ参加人数は564名であった。

〔開催日順〕

開催日		団体名	開催場所
1	7月23日（木）	岡山県医師会	岡山県医師会館
2	10月25日（日）	北海道医師会	ホテルポールスター札幌
3	11月5日（木）	広島県医師会	広島県医師会館（web形式）
4	1月27日（水）	鹿児島県医師会	鹿児島県医師会館（web形式）
5	1月28日（木）	徳島県医師会	徳島県医師会館（web形式）
6	1月28日（木）	千葉県医師会	千葉県医師会館（web形式）
7	2月2日（水）	熊本県医師会	熊本県医師会館（web形式）

Ⅶ. 女性医師支援担当者連絡会

女性医師支援に関する各団体の特徴的、先進的な取り組みをご紹介いただくことにより、全国で情報を共有することをもって女性医師のキャリア形成・継続を支援することを目的とし、平成30年度より年1回開催をしてきたが、今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の為、開催を見送った。

Ⅷ. 地域における女性医師支援懇談会

女性医師支援センターでは、地域における2020.30推進のため、「2020.30実現をめざす地区懇談会」を各地域で女性医師支援活動を行っている先生方を実施責任者として、平成27年2月より全国各地において開催してきた。

平成28年より、「地域における女性医師支援懇談会」と名称を変更のうえ、「2020.30の実現」に加え、「女性医師バンクの普及啓発を推進」していくことを主旨とした内容で実施した。本年度は全国各地において18件の申請があり、そのうち15件が開催され、274名の参加があった。中止の3件は、新型コロナウイルス感染症対策の影響であった。

IX. 医師会主催の研修会等への託児サービス併設費用補助

育児中の医師の学習機会確保を目的として、平成 22 年度より研修会等への託児サービス併設に対して一定額の補助を行っており、本年度は、令和 2 年 4 月～令和 3 年 2 月に開催された都道府県医師会または郡市区医師会が主催する研修会等を対象とし補助を行った。

X. 女性医師支援シンポジウム

第 9 回西予市お伊ネ賞表彰事業が新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から中止となったことから、同時開催の日本医師会女性医師支援シンポジウムも開催中止となった。